

事業番号	07 05 02	事業改善シート (28年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	認定職業訓練助成事業費			担当課	部局	産業労働部	
総合5か年計画	プロジェクト			課・局・室	人材育成課		
	施策の総合的展開	1-1 信州をけん引するものづくり産業の振興 4人材の育成・確保		E-mail	jinzai@pref.nagano.lg.jp		
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針			実施期間	S46 ~		
	施策展開						

1 事業の概要

目指す姿	中小企業や中小企業の団体が自ら行う人材育成を支援することで、労働者の職業能力の開発及び向上を促進する。				
現状 (予算編成時)	<ul style="list-style-type: none"> 認定職業訓練は民間の在職者職業訓練であり、技術や技能を習得及び伝承する等、地域の生活を支える重要な役割を担っているが、産業構造及び雇用状況の変化等により訓練生が減少している。 訓練生の減少(普通課程修了者数:H20 191人→H26 82人)により訓練の運営等が難しくなっており、解散・休止となる訓練実施団体もある。 補助対象要件の緩和(H26 5人→H27 3人)や補助基準単価の増額により、少人数での訓練実施が可能となったが、引き続き、人手不足が著しい建設分野の訓練実施団体に対しては、重点的に支援していく必要がある。 				
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)	【左記の説明、根拠法令等】 国庫補助を有効活用しながら実施することが効果的である。 職業能力開発促進法、雇用保険法、同法施行規則及び職業能力開発校設備整備費等補助金交付要綱(国)			
成果目標・事業内容	① 成果目標(H28) 毎年減少傾向にある、民間における在職者職業訓練(実施計画・修了者数等)の維持 ・訓練修了者数:普通課程110人以上、短期課程:2,000人以上 ・平成27年度末実績:普通課程103人、短期課程:1,342人				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H28事業実績		H29
			(当初)	(決算)	(当初)
	認定職業訓練助成事業	補助金	73,981	59,707	72,476
	助成事業の実施	直接	932	900	832
			合計	74,913	60,607
					73,308

事業コスト	区	分(単位:千円)	27年度	28年度	29年度
	予算額	前年度繰越			
		当初予算	76,281	74,913	73,308
		補正予算	-9,214	-4,905	
		合計(A)	67,067	70,008	73,308
	Aの財源	一般財源	33,049	35,084	36,715
		県債			
		国庫支出金	34,018	34,924	36,593
		その他	0	0	0
	ト	決算額(B)	54,518	60,607	
概算人件費	職員数(人)	0.30	0.30	0.30	
	概算人件費(C)	2,483	2,374	2,374	
	概算事業費(B(A)+C)	57,001	62,981	75,682	

成果目標の達成状況						
項目	H26末	H27末	H28			H29
			目標	成果	達成状況	目標
訓練修了者数(普通課程)	82人	103人	110人	125人	達成	2,200人
訓練修了者数(短期課程)	2,431人	1,342人	2,000人	1,229人	未達成	

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> 普通課程の訓練修了者数については、補助単価の引き上げにより、訓練科の再開があったこと等により、目標達成した。短期課程については、当初予定していた団体が、予定の訓練生数を確保できなかった訓練を取り止めたこと等により、目標達成ができなかった。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	<ul style="list-style-type: none"> 認定職業訓練は民間の在職者職業訓練であり、技術や技能を習得・伝承する等、地域の生活を支える重要な役割を担っているため、引き続き、必要な支援を行っていく。